

『波の上のキネマ』を語る！

スペシャル座談会

小説『波の上のキネマ』 待望の舞台化！

演劇 × **小説** × **映画**

公演に先駆け、原作者の増山 実氏をはじめ、本公演で演出・脚本を手掛ける岩崎正裕氏（劇団太陽族）、作中登場する尼崎の映画館“塚口ルナ劇場”の“戸田”のモデルとなった、塚口サンサン劇場の戸村文彦氏をお招きし、ピッコロ劇団の出演キャストも交え作品の魅力や、舞台の見どころについて語っていただきます！

2021年

1月19日（火）13:00開演

（45分前開場／14:00終演予定）

ピッコロシアター 大ホール

〈全席指定〉 入場無料 先着150名（要事前申込）

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。



増山 実（原作） 1958年大阪府生まれ。同志社大学法学部卒業。2012年に「いつの日か来た道」で第19回松本清張賞最終候補となり、それを改題した『勇者たちへの伝言』で2013年にデビュー。同作は2016年に「第4回大阪ほんま本大賞」を受賞した。他の著書に、『空の走者たち』（2014年）、『風よ僕らに海の歌を』（2017年）、『甘夏とオリオン』（2019年）がある。



撮影
井上大志

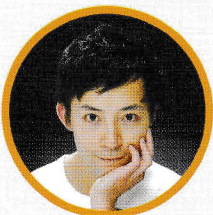
岩崎正裕（脚本・演出） 1963年三重県生まれ、劇作家、演出家、劇団太陽族主宰。1982年「劇団大阪太陽族」を結成。1990年、「199Q太陽族」と改名、2001年から現在名で活動。1995年『ここからは遠い国』でOMS戯曲賞受賞。1998年大阪市咲くやこの花賞、2000年兵庫県芸術奨励賞受賞。2008年からアイホールディレクターに就任。2014年に『それからの遠い国』で第69回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。2019年兵庫県立ピッコロ劇団第63回公演 ピッコロシアタープロデュース『マンガの虫は空こえて』脚本監修・演出。劇作や演出のワークショップ指導者として活躍し、各地の公立劇場でプロデュース公演・市民参加劇を手掛けるなど、普及活動を幅広く展開している。



戸村文彦（塚口サンサン劇場） 1975年生まれ。2001年に高尾建設興行社（現クレンツ映像株式会社）に入社。塚口サンサン劇場の他に、西灘劇場（2004年閉館）、西脇大劇（2007年閉館）にて、上映作品の選定及びイベント企画などを担当する。2011年頃から、塚口サンサン劇場の営業方針を変更していき、イベント上映や企画上映を頻繁に企画するようになる。また、「音響に拘る劇場」として、関西以外の映画ファンにも認知されている。尚、塚口サンサン劇場は2021年には開設68年目を迎える。



平井久美子（ピッコロ劇団）
大阪府生まれ。1994年兵庫県立ピッコロ劇団設立と同時に入団。劇団公演に多数出演。俳優である傍ら、ファミリー劇場では、演出を手掛ける。関西現代演劇俳優賞女優賞（2014）他、複数の賞を受賞。



三坂賢二郎（ピッコロ劇団）
大阪府生まれ。6歳から日本舞踊を学び、20歳まで舞踊家として活動。2004年から2年間富良野塾で学ぶ。2012年ピッコロ劇団入団。本公演をはじめ、ファミリー劇場、小学校公演など、多数出演。

【司会】加美幸伸



1964年9月26日生まれ。ラジオDJとしてのキャリアは28年。現在はFMCOLOで3番組を担当。その他に、幕間寸劇的パフォーマンス集団「ScatRaw」の座長として、また自身も「加美ラジオ」として朗読、芝居、トークショーなど自主企画をプロデュース。持ち前の探究心と行動力で、音楽、演劇、演芸、アート、スポーツなど多岐のジャンルに精通。

『波の上のキネマ』を語る！ スペシャル座談会

申し込み方法

必要事項を記載の上、往復はがきで、お申込みください。返信が入場チケットとなります。
(ピッコロサポートクラブ会員様は専用はがき/FAXでお申込みください。)

申し込み受付期間

2020年11月14日(土) ~ 2021年1月9日(土) 必着 先着150名
※定員に達し次第、受付を終了いたします。

必要事項

郵便番号・住所・氏名・電話番号・人数(ご本人含む5名迄)・ご来場者全員のお名前

申し込み先

〒661-0012

兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8 ピッコロシアター 「波の上のキネマ」座談会 係

※返信が7日たって届かない場合や、開催日が迫っている場合は、
お手数ですがお電話でご確認ください。

【お問合せ】

兵庫県立

ピッコロ劇団

TEL

06-6426-8088

FAX 06-6426-1943

Web <https://piccolo-theater.jp>

〒661-0012 尼崎市南塚口町3-17-8

9:00~21:00 月曜休館(祝日の場合は翌日)

本イベントは、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染予防、拡散防止に細心の注意を払い、
開催致します。詳細は、最新情報をピッコロシアターホームページに掲載いたします。



公演情報

兵庫県立ピッコロ劇団第69回公演
ピッコロシアタープロデュース

波の上のキネマ

原作=増山実『波の上のキネマ』(集英社刊)

脚本・演出=岩崎正裕(劇団太陽族)

父から尼崎の小さな映画館を継いだ俊介は、映画館存続の
危機にさらされていた。

ある日、創業者である祖父のことを知る、台湾に住む男からの
連絡をきっかけに、祖父の波乱に満ちた人生をたどることに。

脱出不可能と言われた絶海の島での壮絶な運命、
そこに差す希望の光とは――

増山実の感動と興奮の小説、待望の舞台化！



原作 増山実
『波の上のキネマ』(集英社刊)

2021年

2月19日(金) 19時
20日(土) 11時/16時
21日(日) 11時/16時

【会場】 兵庫県立芸術文化センター
阪急 中ホール
(阪急西宮北口駅スグ)

12月13日(日) チケット受付開始

一般	全席指定 4,500円
大学生・専門学校生	3,000円
高校生以下	2,500円

※未就学児童の入場はご遠慮ください

【主催】 兵庫県立尼崎青少年創造劇場 兵庫県 兵庫県立芸術文化センター